

政務活動費収支報告書

平成28年 3月30日

福知山市議会議長
田 中 法 男 様

会派名 福知山未来の会
経理責任者 芦田 真 弘



平成27年度 政務活動費収支報告書の提出について

福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項及び第2項の規定に基づき、下記のとおり平成27年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 825,000円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	243,480	袋井市行政視察(11/18) 松本市・大山商店街行政視察(1/18、19)
研修費	141,288	市町村議会議員特別セミナー(4回)
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	117,413	コピー代、チューブファイル、テプラテープ
資料購入費		
人件費		
事務所費	25,747	テプラ購入
合 計	527,928	

3 残 額 297,072円 ✓

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載



(様式1)

平成27年 8月 28日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会派名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司 

- 1 観察・研修年月日 平成27年 8月 3日(月)～4日(火)
- 2 観察研修先 全国市町村国際文化研究所
「平成27年度 第1回市町村議会議員特別セミナー」
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也・中嶋 守 以上 4名
- 4 経 費 合計 53,128円 (13,282円/1人あたり)
- 5 観察・研修項目【講義内容】
 - ・「なぜ地域包括ケアシステムなのか」
講師 東京大学名誉教授 大森 彌 氏
 - ・「三鷹市が進める協働による地域福祉とコミュニティー創生」
講師 東京都三鷹市長 清原慶子 氏
 - ・「チャイルド・プア～子どもたちの貧困から見えてきたこと～」
講師 NHK報道番組ディレクター 新井直之 氏
 - ・「知的障害者に導かれた企業経営から～皆働社会実現への提言～」
講師 日本理化学工業株式会社 会長 大山泰弘 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成27年8月3日（月）～4日（火）

全国市町村国際文化研究所（滋賀県大津市）にて

『平成27年度 第1回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「なぜ地域包括ケアシステムなのか」

講師：東京大学名誉教授 大森 翔（おおもり わたる）氏

- 介護保険の特色：2000年4月から全国一斉実施。行政が福祉サービスの対象者と内容を決めていた措置制度からの大転換になった▽被保険者の要介護状態・要支援状態に関し、必要な保険給付を行う▽医療との連携に十分配慮▽能力に応じ自立した日常生活が営めるよう配慮されるべき▽
- 介護保険の財政：第1号及び第2号被保険者の保険料、国と自治体が半々負担の公費、利用者の1割負担によって費用を賄う。「みんな財布」による共助の仕組み▽保険料・介護報酬は3年ごと見直し
- 人口減少への対応：2025年には「後期高齢者2000万人社会」に。自助・互助・共助・公助の最適システム化が必要▽増え続ける一人暮らし・高齢夫婦のみ世帯の介護ニーズにどう応えるか課題▽家族同居モデルから同居+独居モデルへの転換と地域包括ケアシステムの確立が必要▽元気高齢者の活躍の場と組織化が地域経営の重点施策

■受講所感：介護保険制度導入の背景から制度の現状、人口減少と高齢化による利用者増と財政の維持などの課題点、地域包括ケアシステム構築の重要性などを学ぶことができた。

【第2講義】「三鷹市が進める協働による地域福祉とコミュニティー創生」

講師：東京都三鷹市長 清原 慶子（きよはら けいこ）氏

- 本テーマの背景と視点：医療・介護をめぐる国の動き活発に▽介護保険制度改革により平成29年4月までに全市町村で「新しい総合事業」を開始▽健康寿命延伸のために「健康づくり」「地域包括ケアシステム構築」の総合的推進が課題
- 三鷹市の自治体経営の特徴：平成18年4月、自治基本条例制定▽市民と行政が共に責任を担う協働のまちづくり▽昭和48年から、市内7コミュニティー住区に住民協議会設置▽平成18年度より、施設分離型の小中一貫教育を推進
- 三鷹市の住民主体の健康づくり：平成5年から健康づくり推進委員を行政委員として委嘱▽行政主導の健康づくりからコミュニティー主導へ▽住民協議会に健康づくり委員会設置▽介護予防教室・地域生活支援介護予防事業▽母子保健事業などを実施している
- 地域福祉を協働で進める際に大切な視点：地域における保健・医療・福祉の関連性をつける▽各施策の関連性の増大と専門性の意義▽公助の限界と共助の必要性▽「地域」とは、高齢者・障がい者の見守り・防犯防災・子ども子育て支援・教育・文化・まちづくりの多様なサービスの共通の現場▽議員に求められる力は、生活課題の発見力・傾聴力である

■受講所感：住民自治組織を基盤とした地域ケアネットワーク構築などの三鷹市のコミュニティー創生策を聞くことで、住民主体の助け合いによる地域福祉維持の大切さが学べた。

【第3講義】「チャイルド・プア～子どもの貧困から見えてきたこと～」

講師：NHK 報道番組ディレクター 新井 直之（あらい なおゆき）氏

- 子どもの貧困の現状：平均的手取り所得の半分に満たない家庭の子どもの率（いわゆる相対的貧困率は 16.3%）。これは子どもの 6 人に一人。約 300 万人。過去最悪の状態△子どもにとって学ぶ・遊ぶ・医療を受けるなど当たり前の生活が難しい状態△ひとり親家庭の貧困率は 54.6%。特に母子家庭の貧困率が深刻
- 女性の貧困：子どものいる 8 世帯に 1 世帯は母子家庭△母子家庭の平均手取りは 179 万円。そのうちパート・アルバイトが 5 割。夫の収入が前提の雇用モデルがワーキングプアを生む△仕事や家事に時間を取られる「時間貧困」△離婚による養育費支払率は 2 割
- 現代の貧困の特徴：離婚でシングルマザーに→非正規の仕事掛け持ちでも低収入→子育てとの両立困難→身体壊す→精神疾患など→医療費負担増→仕事や子育てに支障→失業や子どもの非行△ひとつの不運が次の不運を呼び、貧困から這い上がりなくなる△それぞれの段階で手を打って抜け出せればいいのだが、それが難しい
- 貧困の問題点：経済的貧困にとどまらない心の貧困△子どもは経済的に我慢を重ね、自己肯定感・自尊心を失う△将来の夢を持てない△孤独から早期結婚・妊娠・離婚、そして貧困の連鎖△就学や就労の面で生涯にわたって不利に
- 国による対策：子どもの貧困対策法が 2014 年 1 月施行△2014 年 8 月、子どもの貧困対策に関する大綱が閣議決定。教育支援・生活支援・保護者の就労支援・経済的支援が 4 つの柱△各都道府県が事業計画策定・対策実施

- 受講所感：子どもの貧困は可視化して探しに行かないと見えてこず、子どもの貧困を隠しているのは大人の責任であることが感じられた。未来を担う子どもの貧困は社会的損失であり、大人が正面から取り組んで対策を考える必要性を学んだ。

【第4講義】「知的障害者に導かれた企業経営から～皆働社会実現への提言～」

講師：日本理化学工業株式会社 会長 大山 泰弘（おおやま やすひろ）氏

- 日本理化学工業株式会社：国内シェア 30% を持つダストレスチョークメーカー。北海道と川崎に 2 つの工場。従業員 80 名中 60 名が知的障害者。その半分が重度障害者。
- 知的障害者 7 割雇用への取り組み：養護学校から障害者雇用の要請。働く体験をさせて欲しいと懇願され、雇用より体験、と踏み切った△障害者も助かり、親も助かる△知的障害者の理解力に合わせた工程の工夫△障害者の親切さを活用して班長制度創設△人の役に立ちたくて班長を志す者が増えてきた
- 知的障害者が与えてくれた多くの気づき：人の役に立つことが人の幸せである△人の幸せのために一生懸命頑張れば、その幸せは自分に返ってくる△働くことは、人に必要とされ、人の役に立つこと

- 受講所感：知的障害者を雇用することで、彼らとその家族にも喜んでもらい、知的障害者の持つ力を活かして社業の成長へ結びつけている日本理化学工業株式会社の姿勢を聞き、健常者も障害者とともに歩む社会の実現の重要性を学ぶことができた。

(様式1)

平成27年12月2日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会派名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司

- 1 観察・研修年月日 平成27年11月12日(木)～13日(金)
- 2 観察研修先 全国市町村国際文化研究所
「平成27年度トップマネジメントセミナー」
- 3 参加者氏名 森下 賢司
- 4 経 費 合計5,400円
(旅費のみ、受講料は11/18、19開催のセミナーに合わせて
振込処理のもの)
- 5 観察・研修項目【講義内容】
・「人口減少社会におけるこれからの行政経営」
　講師：株式会社野村総合研究所 顧問 増田 寛也（ますだ ひろや）氏
・「邑南町の挑戦～日本一の子育て村を目指して～」
　講師：島根県邑南町長 石橋 良治（いしばし りょうじ）氏
・「人口減少社会に立ち向かう地域経営を考える」
　講師：法政大学 名誉教授 岡崎 昌之（おかざき まさゆき）氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成27年11月12日（木）～13日（金）

全国市町村国際文化研究所（滋賀県大津市）にて <参加者：森下賢司>

平成27年度トップマネジメントセミナー『人口減少社会に対応した行政運営』を受講

【第1講義】「人口減少社会におけるこれからの行政経営」

講師：株式会社野村総合研究所 顧問 増田 寛也（ますだ ひろや）氏

●日本の総人口と出生率：2008年の1億2808万人をピークに減少。2050年は9708万人の見通し。国は2100年に9000万人台に安定させたい方針▽2014年に出生数は9年ぶりに低下。団塊ジュニア世代（今年41歳）の出産が落ち着き、出生数は過去最低の100万人。2020年には90万人を切りそう▽2040年に合計特殊出生率が2.07になると、2060年人口は1億200万人維持できる。現在、出生率1.8以上の市町村は120団体。島嶼部は子育て環境がよく、出生率高い傾向

●人口減少と人口流出：地方圏は20代を中心大幅な転出超過。大学入学時と就職時に東京圏の転入高い。東京は欧米や東アジア諸国と比較して。首都圏人口比率が圧倒的に高い▽東京への人口移動は、経済・雇用情勢の格差に影響大

●後期高齢者増加の見通し：2025年にかけて、東京圏は高度成長期に流入した人口が75歳以上に急速に高齢化進む。10年間で全国の増加数の3分の1の175万人増加▽東京都は高齢者の4人に1人が高齢者単身世帯になる。介護保険施設等の都区部の不足分は、首都圏で補っているが、2025年以降は、首都圏全域で大幅な不足が生じる▽2025年には東京圏で80～90万人の介護人材が不足する。全国では今後訳240～280万人のマンパワーが必要

●労働力率：日本は30代～40代前半に女性の労働力率が低下するM字カーブ現象がある。これは欧米主要国にはない現象である▽フランスは平均初婚年齢は日本より遅いが、第1子出産年齢は早い。これは、非嫡出子割合が高く、子どもが生まれてから結婚するかどうか考えるからである。

●地方創生7つのポイント：①雇用②結婚・出産・子育て③コンパクト化④財源⑤合意形成⑥東京一極集中の是正⑦「出さない」「戻す」「ひきつける」

■受講所感：人口減少社会の問題点や、国の方針の方向性、地方活性化の着眼点などを学ぶことで、これからの地方都市の生き残り策への参考になった。

【第2講義】「邑南町の挑戦～日本一の子育て村を目指して～」

講師：島根県邑南町長 石橋 良治（いしばし りょうじ）氏

●町長の想い：平成16年に3町が合併して邑南町が誕生し、合併時の町長選で現石橋町長誕生▽公約①住民が主役→まちづくり基本条例の制定（平成17年）②周辺部を大切に→12公民館を小さな拠点として、地域づくり・ひとづくり③女性と子どもが輝くまち

- 女性と子どもの命を守る決意：町内の公立病院に産婦人科医と小児科医のセットで常勤体制に▽日本一の母子保健事業を目指した①妊婦健診16回まで無料②妊婦歯科検診無料③新生児聴覚検査無料▽安心して産み育てられる医療保険体制へ
- 定住促進プロジェクト：人口減少と少子化が止まらない。平成23年度より「攻め」と「守り」の定住促進プロジェクト着手。攻め=A級グルメ構想（5年間）守り=日本一の子育て村構想（10年間）→メディアが注目し、まちの姿を全国に発信
- 人口増への挑戦：平成27年人口11394人。高齢化率42.3%。現在20～39歳女性814人▽行政と民間の協働による活発な婚活イベント。女性の人口は最近5年間で13人増。平成22年から配置した定住コーディネーターの働きにより5年間でI・Uターンで計213人が定住。定住後子どもが生まれた世帯は7世帯9人誕生
- 町長と職員のチームプレー：視察の受け入れ多い。視察は最大のPRである▽勉強していることが研修ではない。住民にありがとうと言ってもらえることが研修である▽お金がなければ生み出せ、知恵を絞れ

■受講所感：山間部の小さな町が、人口増と活性化のために行政と住民の協働で真剣になって取り組む現状報告に感心した。まさに市民協働による地方創生の姿を実感した。

【第3講義】「人口減少社会に立ち向かう地域経営を考える」

講師：法政大学 名誉教授 岡崎 昌之（おかざき まさゆき）氏

- 人口減少社会とその対応：人口減少社会は不幸ではない。人口減少の利点も見出す必要あり。人口減少社会は一人一人が大切にされる社会と考えればよい▽豊かな国になれば出生率は落ちるものである。人口減少は住民とともに考え、積み上げていく必要あり
- 地方都市の価値：観光とは外にあわせて自分たちを変えていくこと。まちづくり型観光形成▽高齢者にとって中心市街地は動きやすい空間。日本は郊外大型店施策をやりすぎた。郊外大型店が50年後、そこでもちづくりするとは思えない▽合併すれば周辺部はさびれる。支所には別の地域の職員配置。これでは高齢者のセーフティネットを脅かす
- 集落からの地方創生：雪国では雪下ろしを即解決できるような技術開発こそ地方創生ではないか▽住民同士で集落で会社をつくると地域内経済循環がわかる。域外消費をなくして域内消費を増やす▽JAの撤退で閉鎖保育所を葬儀場に転換した例もある
- 地域経営を担う人材：足元に発掘しにくい地域の課題がある。その課題を住民とともにどう発見するか。そのためのリーダーシップがこれから議員に求められる▽若手の自治体職員は地域に入ることにためらいがある。議員が鋭いアンテナと情報網を駆使してリーダーシップを發揮▽外からの視点で地域を見る。時には地域を離れる。地域に埋没していくは見えない

■受講所感：地方の人口減少を逆手に取る発想の重要性や、地方都市独自のこだわりの地域づくりの意義を学んだ。これから議員に求められる視点や考え方も聴講できてとてもいい研修であった。

(様式1)

平成27年12月18日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司 

- 1 観察・研修年月日 平成27年11月18日(水)～20日(金)
- 2 観察研修先 (1) 静岡県袋井市
(2) 全国市町村国際文化研究所
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也 以上 3名
- 4 経 費 合計117,848円(39,283円/1人あたり)~
- 5 観察・研修項目【講義内容】
 - (1) 静岡県袋井市「男女共同参画社会の取り組みについて」
 - (2) 全国市町村国際文化研究所「市町村議会議員特別セミナー」
 - ・「仙台市の都市経営について」
講師:仙台市長 奥山 恵美子(おくやま えみこ)氏
 - ・「地方議会改革の実績と課題～住民の反応との関わりで～」
講師:明治大学名誉教授 中畠 章(なかむら あきら)氏
 - ・「地域に根付いた商業施設の今後のあり方」
講師:(株)丸屋本社代表取締役 公認会計士 玉川 恵(たまがわ めぐみ)氏
 - ・「地方から変える日本の未来」
講師:(株)三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター長 鎌形 太郎(かまがた たろう)氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 福知山未来の会)

11月18日(水) 静岡県袋井市

1. 袋井市の概要

- ・市制施行 平成17年4月1日
- ・人口 87,155人 世帯数 32,294 (平27.4.1現在)
- ・面積 108.33Km²
- ・議員定数 20人
- ・予算概要 53,547,300千円 (平成27年度当初予算総額)

2. 視察・研修内容

袋井市男女共同参画推進プランについて

- (1) 所管が福知山市とは異なり、総務部市民協働課協働推進室であった。これは男女共同参画を「市民協働」と捉え、庁内全体で取り組むべき内容であり、自治会・NPO・市民団体などと関わる総務部で所管しているものと思われる。
- (2) M字カーブの解消に向けた取り組みについては、労働環境の改善や男女の固定的習慣の解消などに関するセミナーや啓発活動、子育て中の人の就労支援として保育施設の充実（認可保育所14、認定こども園1、小規模保育1、認証保育所4、公立幼稚園15）や静岡県の事業である事業所や団体を対象とした「男女共同参画社会づくり宣言」の取り組みなど、さまざまな取り組みを通じて解消に努めている。
- (3) 家族経営協定については農水省が進めている制度であるため「農政課」が担当しており、新規就農の場合にフォローしている。今後の経営方針や給与、労働条件も含め、家族の中で女性の労働や位置づけが見える。
- (4) 企業や各種団体への連携方策として、講座の企画運営のための委託契約を交わし、企業へ出向いての講座の開催や宣言事業所（県の施策）を集めた事例発表会、300事業所に対するアンケート実施など、連携の取れる体制作りに努めている。
- (5) 男性を対象とした取り組みとしては講座を開催されているが、男女共同参画社会の推進を前面に押し出しての内容（案内も含む）では「堅苦しいイメージ」があるため、「男性のおしゃれ講座」という内容で紳士服の選び方

や小物の使い方などを学ぶ講座とし、男女で参加される方もいるなど工夫を凝らした取り組みをされていた。

- (6) 女性の自治会長も過去には最大5名おられた。団地や商業地的など最初は輪番制で就任された方もあるが、改選時に再び女性にバトンタッチされる地区もあり、女性の頑張りに男性も快く協力されている。行政としても広報誌で女性自治会長の特集記事を出されるなどの支援もされていた。

3. 施策の評価と政策反映

- (1) 工夫を凝らした取り組みにより、庁舎内はもちろん市民も男女共同参画社会の推進に向けた意識が高く、本市としても参考にすべきと感じた。
- (2) 企業・団体・NPOなどとの連携をさらに密にして取り組む必要があると感じた。

政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成27年11月19日（木）～20日（金）

全国市町村国際文化研究所（滋賀県大津市）にて

『平成27年度 第2回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「仙台市の都市経営について」

講師：仙台市長 奥山 恵美子（おくやま えみこ）氏

- 仙台市の課題：人口減少、少子高齢化生産年齢人口の減少▽社会保障費増大、老朽化が進む公共施設の維持更新による財政面の影響
- 仙台市の行財政改革：財政健全化、歳入確保の取り組み、人件費の削減、民間活力の活用、外郭団体統廃合、市民協働の推進、ＩＣＴの活用等
- 公共施設の現状と課題：昭和40年代後半の東京のベッドタウン化時代と平成初期の政令市移行時期に建築物が一挙に増えた▽今後50年間で年間844億円の改修・更新費必要。現水準より年間243億円の削減必要。長寿命化計画で年間不足額を31億円に圧縮
- 情報システムの最適化：市役所の各課毎にサーバーがあつてシステム構築していた。情報システムの数、関連経費は増加傾向。しかし不必要的機能もついている→機能の統合やシステム調達手続きのルール化へ
- 市民協働：平成11年に「市民公益活動の促進に関する条例」施行。平成24年に市民協働事業提案制度創設▽震災からの復旧を進める中で分かった地域の力と市民力

■受講所感：あらゆる手法で行政改革に取り組む仙台市の取り組みは本市の行政運営にも非常に参考になった。特に情報システム最適化によるスリム化の話は感銘を受けた。

【第2講義】「地方議会改革の実績と課題～住民の反応との関わりで～」

講師：明治大学名誉教授 中畠 章（なかむら あきら）氏

- 地方議会冬の時代：マスコミの品質管理に問題→不祥事の時だけ議会が注目を浴びる▽本来、日本の地方議会は素晴らしい。125年の歴史を誇る。▽有権者の市議認知度は低い。住民は議会の改革熱意に関心がない。選挙には関心があるが議会への関心が低い。
- 定数削減の課題：小さい自治体は代議率高い▽定数削減は自治体サービスの量と監視機能維持の両面で考えること。米国の自治体事務はごみ・道路・税徴収の3つのみ→議員は少なくてよい。日本の自治体は社会行政すべてに渡る→一定数の議員数が必要
- 議員報酬の適正化：政令市と県は別だが市町議の報酬は低すぎる▽二元代表制なのに首長と議員の報酬額に差がありすぎる▽年金制度の復活も必要▽議員平均年齢は58.9歳
- 立法機能の充実：議会事務局の強化。行政人事と離して議会人事にする必要あり▽市長は行政府という大きなシンクタンクがある。議会のシンクタンクとして大学の活用を
- これからの議員像：国・首長に立ち向かう議員。外部志向の強い議員。ＩＣＴを駆使できる議員。勉強する議員。専門的分野・知識を持った議員。文章が書ける議員

■受講所感：議員定数と議員報酬の考え方を参考になった。安易な引き下げ議論はだめで、慎重さが必要と繰り返し聞いた。議員のあるべき姿なども学べて密度の濃い講義だった。

【第3講義】「地域に根付いた商業施設の今後のあり方」

講師：(株)丸屋本社 代表取締役 公認会計士 玉川 恵 (たまがわ めぐみ) 氏

- 株式会社丸屋本社：1892年、呉服商として鹿児島市で創業。1961年、丸屋デパート開業し百貨店業に。1983年、不動産賃貸業に転換、三越と資本・人事含め全面提携し鹿児島三越に。その後、三越鹿児島店となる。
- 三越の撤退：2009年、三越鹿児島店閉店▽天文館地区の空洞化の懸念。大型書店を誘致。複合商業施設としての再生を探った▽2010年、マルヤガーデンズとして開業
- コンセプト：一日いても疲れない、楽しい施設を目指した。人と人が自由につながりあえる場所→ユナイトメント（すべてをつなぐ）がコンセプトになった。
- 施設構成と催し：洋服店。文化サロン。屋上庭園ソラニワ。ソラニワマルシェ。屋上ビアガーデン。結婚式場。休憩スペースなど

■受講所感：中心市街地の撤退店舗の再活用成功例を学んだ。不動産会社として、地域に役にたつ場所を提供する視点での施設再開の話に感心した。補助金に頼らす自分で必死になって取り組む姿を見せることの大切さを訴えられ、とても参考になった。

【第4講義】「地方から変える日本の未来」

講師：(株)三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター長 鎌形 太郎 (かまがた たろう) 氏

- 地方創生の視点：日本再生へ地域が牽引する▽これまでの社会経済システム=地域から東京への流れ、東京が世界と取引▽これからの社会経済システム=世界の中で地域間相互が、東京と地域が取引へ
- 人づくり戦略のキーポイント：①よそ者を呼び込む仕組みを作り、地域社会の多様性を高める②学生起業を活性化し、地元産業の新陳代謝を高める③ビジネス意識の高い若者を育て、地域に還流する仕組みを築く
- まちづくりの戦略ポイント：人と仕事が集まり交わるまちづくり②新陳代謝を起こすための空間・環境づくり③自律的革新が持続する仕組みづくり
- 超高齢社会のシニア：団塊世代600万人が人生の再チャレンジへ▽高齢世帯は平均2000万円程度の資産保有、これは全国金融資産の6割。高齢単身世帯の急増。高齢人口増加量の5割は大都市圏、特に首都圏での増加が顕著。国民医療費など財政コストは今後も上昇→時間と資産を持つ元気なシニアは、「自己実現」の高次欲求へ
- 日本版C C R C構想：平成27年度、「生涯活躍のまち」構想骨格案。平成28年度、新型交付金交付▽「生涯活躍のまち」構想は、東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方やまちなかに住み、多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要な医療・介護を受けることができるまちづくりを目指す▽国・地方公共団体・事業主体が役割分担と連携。現在202自治体が推進に意欲

■受講所感：日本の成長は地方創生から始まる、という考え方は方に勇気と元気をもらえたと思う。最近話題のC C R C構想の国の方向性がよく理解できた。若者の感覚を活かした人づくりのポイントとまちづくりのポイントを聴講でき、地方の活性化を考える上でのヒントを得ることができた。

(様式1)

平成28年 2月 5日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司 

- 1 観察・研修年月日 平成28年 1月18日(月)～19日(火)
- 2 観察研修先 (1) 長野県松本市
(2) 東京都板橋区 ハッピーロード大山商店街振興組合
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也・中嶋守 以上 4名
- 4 経 費 合計155,480円(38,870円/1人あたり)
- 5 観察・研修項目
(1) 長野県松本市
「健康寿命延伸都市・松本」創造プロジェクトについて
(2) 東京都板橋区 ハッピーロード大山商店街振興組合
「ハッピーロード大山商店街振興組合」の事業内容について
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 福知山未来の会)

1月18日(月) 長野県松本市

1. 松本市の概要

- ・市制施行 明治40年5月1日
- ・人口 241,680人 世帯数102,493 (平27.4.1現在)
- ・面積 978.47Km²
- ・議員定数 31人
- ・予算概要 170,949,550千円 (平成27年度当初予算総額)

2. 視察・研修内容

「健康寿命延伸都市・松本」創造プロジェクトについて

- (1) 松本市は、総合計画（基本構想2020・第9次基本計画）において、「健康寿命都市・松本」を目指すべき将来像として掲げている。
- (2) 基本理念は、量から質へと発想を転換し、市民一人ひとりの「命」と「暮らし」を大切に考え、「健康寿命」の延伸を目指すものである。
- (3) 健康を核として、経済、産業、観光、教育、環境、都市基盤などさまざまな分野が連携し、「心と体」の健康づくりと「暮らし」の環境づくりを市民と一緒にになって進めるものである。
- (4) 庁内における「健康寿命」の取り組みは一般的には「福祉部局」と考えがちであるが、松本市においては全庁を挙げての取り組みとなっており意識の高さに感心した。
- (5) 特徴的な事業
 - 「子どもの生活習慣改善事業」では、保育園・幼稚園との連携、小中学校との連携などにより子どもの時期に望ましい生活習慣を形成
 - 「働き盛りの生活習慣病予防事業」では、企業と連携し「職域」で健康講座を実施（参加しやすいよう行政から職場出向く）
 - 「身体活動維持向上事業」では、身近な地域の住民が自主的に高齢者をサポートする「体力づくりサポーター」（260名程度）の支援により、市内55か所で体力検診事業を展開。
 - 「食育推進事業」では、健康・環境・農政・商工・給食など食に関するさまざまな分野との連携により、地域での食育講座、小中学校への出前講座、高齢者への口腔体操の普及・啓発、高校卒業時・中学卒業時のレシピ集の配布などを実施。
 - 「企業連携事業」では、フィットネスクラブ等との連携による「若い時からの認知症予防対策事業」や金融機関と連携し、顧客や職員に対するがん検診PRや、ローソンとの連携による店舗駐車場での健康相談の実施。

- (6) 市民の健康づくりの一翼を担い、「健康寿命延伸」に向けて活動する「松本市健康づくり推進委員」が約900名登録されており（2年任期）、委員のOBも2万人となり、市民の1割が推進委員経験者となるなど市民協働で取り組む土壤が構築されている。

3. 施策の評価と政策反映

- (1) 工夫を凝らした取り組みにより、庁舎内はもちろん市民も意識が高く、本市としても参考にすべきと感じた。
- (2) 企業・団体・NPOなどとの連携も考えて取り組む必要があると感じた。

1月19日（火） ハッピーロード大山商店街振興組合

1. 商店街の概要

- ・ハッピーロード大山商店街はアーケード内に隣接の店舗を合わせ、215店舗が加入している（加入率95%、テナント率65%）
- ・560メートルの長さのアーケードを有し、一日の来街者数は34,000人（通行量調査年2回）東武東上線大山駅を中心に半径1キロメートルの商圈がある近隣型商店街である。

2. 観察・研修内容

商店街振興組合の事業および商店街内にある全国ふる里ふれあいショップ「とれたて村」

- (1) 商店街の組織については、役員構成として理事15名、監事2名、事務局体制は事務局長・職員計4名である。毎月定例の理事会に加え、部会や委員会を随時開催し、非常に活発である。
- (2) 事業としては5つあり、アーケード管理事業、コミュニティ事業、ポイントカード事業、アンテナショップ事業、売り出し事業があり、年間予算は約2.2億円である。
- (3) とれたて村はハッピーロード大山商店街が全国の市町村と提携して、安心安全・顔の見える食材を販売しているお店で、現在16の市町村が参加しており、福知山市は平成27年6月より参加している。
- (4) とれたて村の事業内容については、常設店舗による特産品販売、ふるさとイベントの実施、提携市町村と地元住民の交流事業があり、「農工商連携による商店街のコミュニティビジネス」の事業モデルとなっている。
- (5) 全商品買い取りのため「売れる商品」を的確に見極め、提携先へも助言や指導もされる。また、毎月の品目ごとの売り上げランキングや売上高もフィードバックされる。
- (6) 福知山産の野菜、加工品を買い求めるリピーターもおられるようである。

3. 施策の評価と政策反映

- (1) 福知山市の農産品は昨年6月からの参加であるが、着実に成果を挙げていると判断をした。
- (2) 地産地消も非常に重要なことであるが、都心部における「福知山産」のブランド化は、販路拡大の可能性が更に拡大する重要な事業であり出品の強化に向け、生産者への本事業の更なるPRが必要だと感じた。

(様式1)

平成28年2月5日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会派名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司 

1 観察・研修年月日 平成28年 1月28日(木)～29日(金)

2 観察研修先 全国市町村国際文化研究所
平成27年度 第3回市町村議會議員特別セミナー

3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也・中嶋守 以上 4名

4 経 費 合計52,912円(13,228円/1人あたり)

5 観察・研修項目【講義内容】

(1) 全国市町村国際文化研究所「第3回市町村議會議員特別セミナー」

・「これから的地方自治体」

講師：大阪大学大学院法学研究科教授 北村 亘 氏

・「まちの魅力を世界に発信～ギネス世界記録チャレンジから生まれる団結力と地域愛～」

講師：ギネスワールドレコードジャパン(株)

代表取締役 小川 エリカ 氏

・「鳥取県の元気づくり～日本のふるさとを取り戻す～」

講師：鳥取県知事 平井 伸治 氏

・「補助金に頼らないまちづくり～公民連携による岩手県紫波町のオガールプロジェクト～」

講師：オガールプラザ(株) 代表取締役 岡崎 正信 氏

6 添付資料 (別添のとおり)

7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成28年1月28日（木）～29日（金）
全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）にて
『平成27年度 第3回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「これから的地方自治体」

講師：大阪大学大学院法学研究科教授 北村 亘（きたむら わたる）氏

- 地方分権改革の20年：1990年代から進展▽2000年の地方分権一括法施行で国と地方の関係が大きく変わった。機関委任事務制度から法定受託事務制度へ▽2014年改正地方自治法成立。事務の代替執行制度
 - 政治的安定度と地方分権改革：政治的不安定の時は対地方宥和的地方分権改革。国庫補助金増額など▽政治的安定の時は対地方高圧的地方分権改革。地方交付税の縮減など、人口維持できても総人口減少は止まらない▽2040年の国の高齢化率は41.3%
 - 今後の行政の役割：市場も労働力もない地方に製造業誘致は難しい→地域産品の高付加価値化と地域の価値を見つける伝承物語の創作を▽自治体内均一の質と量のサービス提供の限界→提供できる地域とできない地域の峻別▽利便性高い地域への集積効果
 - 連携協約の可能性：図書館など公共施設の重複の調整▽温暖化対策等施策の重複の調整
- 受講所感：政局安定性と地方分権改革進展の関連性は興味深い。人口減少社会の問題点とこれからの自治体が担う役割を明快に指摘されてとても参考になる講義だった。

【第2講義】

「まちの魅力を世界に発信～ギネス世界記録チャレンジから生まれる団結力と地域愛～」

講師：ギネスワールドレコーズジャパン（株）

代表取締役 小川 エリカ（おがわ エリカ）氏

- なぜギネス世界記録か：講師自身の海外生活時代の経験から、日本のPRの必要性実感▽日本の素晴らしさを伝えたい。地域が一体となったギネス挑戦でまちおこしをとの願い
- ギネス世界記録：現在の記録は約4万件。1955年初版発売以来世界的ベストセラーに▽記録申請は公式HPで受付。ギネス世界記録公式認定員は世界に約70人在籍
- ギネス世界記録の4つの基準：①計測可能のこと②証明可能のこと③標準化可能のこと④更新可能のこと▽この基準さえクリアできればなんでも申請対象になる
- ギネス挑戦の素晴らしさ：挑戦することに意義がある▽認定されずに失敗してもそこから続くことがある▽認定されても一発の打ち上げ花火では駄目で、その後どうつなげるかが大切▽ギネス世界記録保持者の特徴①情熱②夢中になれる硬い意思③人を巻き込む力④やり抜く持続力▽ものづくり・地域づくりの根本はひとつづくりである

- 受講所感：まちおこしや地域活性化の手法の一つとしてギネス世界記録挑戦を掲げる話を聞き、団結して挑戦することがもたらす地域の元気づくりの良いヒントになった。

【第3講義】「鳥取県の元気づくり～日本のふるさとを取り戻す～」

講師：鳥取県知事 平井 伸治（ひらい しんじ）氏

- 鳥取県への想い：小さな県だが、小さいことで顔の見えるネットワークがある△小さいまちほどコミュニケーションがとりやすい△人口が少ない分、少しのお金で大きな効果を生む△一方で小さな県は情報発信が弱い
- 日本一のスナバ：スターバックスが唯一ない県としてTV取材受ける△「スタバはないがスナバがある」言ったら話題沸騰△喫茶店が続々出店△観光客が増えた
- 全国に誇れる県政：平成25年に県民参画基本条例制定し、常設型の県民投票制度導入△情報公開制度の推進△女性参画度日本一。市町村管理職の女性割合は全国第2位△若者による地域活性化の取り組みが盛ん△平成25年に全国初の手話言語条例制定
- 県民に開かれた議会の推進：議会は単に議決するところではない△否決があるのはあたりまえ。コミュニケーションが図れるかが住民に対する責務△議員の8割が一般質問登壇
- 鳥取県の地方創生：第3子以降保育料無償化実現△高校生までの医療費助成△三世代同居支援事業△平成27年から5年間で6千人の移住定住目標△大型クルーズ船寄港続く

■受講所感：さまざまな施策で鳥取県を売り出し、子育て支援、定住促進、福祉充実に奮闘する知事の話は、地方創生や地域活性化への覚悟が感じられて感銘を受けた。

【第4講義】

「補助金に頼らないまちづくり～公民連携による岩手県紫波町のオガールプロジェクト～」

講師：オガールプラザ(株) 代表取締役 岡崎 正信（おかざき まさのぶ）氏

- オガールプラザの背景：紫波町は平成9年～10年に公共施設を次々建設。当時、税収がピークで28億5千万円で土地を買ってしまったが使途なし△町長から土地の有効利用と活性化策の依頼を受ける△公民連携で稼ぐ策を思いつく
- 公民連携：自立できる公共事業を役所に提案する△活性化して稼ぐという公共を民が担い、民の稼ぎが最大化できるように制度を構築するという公共を官が担う△平成21年に町公民連携基本計画策定。組織の横軸となる公民連携室新設。人事異動リスクをなくして窓口のワンストップ化△人口の10倍を集客する計画を立てる△一等地で税金を稼ぐ考え
- オガールプラザ：補助金を受けるのではなく出資をしてもらう△歯科医院・学習塾など9テナントを入居させた△テナントから家賃収入を得て、町には地代を払う△世界規格のバレーボール用体育館を併設して合宿客続く△公共施設の集客力でお金を循環させる
- 公共施設建設の考え方：最初から適正な価格を示し、その価格で最高の物を作る。価格競争は不要△地元の建設会社の力で建てられない公共施設はそもそも不要△官民の境目がわからない事業ほど賑わいをもたらす△総コスト100の内、建設は18と考える
- これからのまちづくり：補助金は使い方によっては便利だが使い方を間違えると中毒になる△コンパクトシティーで効率化を図り稼げるエリアを作る△官は制度を変える機能を持っている。時代に沿った制度を構築して民の活動を活発化させる義務がある

■受講所感：公共施設は利益を生み出すものである、民の力を伸ばすのが官の役割である、との発想には衝撃を受けた。区画整理事業や中心市街地開発など、全国の自治体が抱えるまちづくり手法への警鐘ともなる、素晴らしい講演であり感動した。

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

経理責任者 芦田 真弘



(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
7月24日	研修受講料(振込手数料含)	29,848	①
7月24日	旅費	23,280	②
支出合計額		53,128	

支払科目 研修費
合計 53,128円

研修費

8/3~8/4 游覧アカデミー

電信扱

預金払戻請求書による振込受付書 (兼振込手数料受取書)

振込金受取書

ご依頼日	年	月	日	支店											
京都銀行 金融機関名 (印)													印	銀行 信金 信組 農協 労金	
お受取人 おなまえ	普通 当座 勘定 その他 預金種別印	口座番号 右づき番め	4617158	お振込金額	百萬	千	29,200	円							
ご依頼人 おなまえ	(公財) 全国市町村研修財團 全国市町村国際文化研修所様												フリガナ	サ"イ)セ"ンコクシキヨラシ ケンシユラザ"イタ"ン	
	福知山市議会 福知山未来の会												フリガナ	フクチヤマシキ"カイ フクチヤ マミライカイ	
(おところ) (日中のご連絡先)	-												手数料 (消費税込み)	領收済(新規領收 後納扱)	648

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社 京都銀行



収入印紙
(200円)
振込手数料
5万円未満
または
振込受付書
不要

※ 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

※ やむをえない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

コードNo31010 ②

②

領 收 書 Receipt	福知山未来の会 様
領收年月日 2015.7.26	
金額 ¥23,280 (消費税等込み)	
上記金額確かに領收いたしました	
購入商品 西日本旅客鉄道株式会社 福知山駅 福知山駅 F1 発行	JR乗車券類 JR tickets (枚) 印紙税申告納付 につき大淀 税務署承認済
40088-02	

乗車区間

福知山 ~ 唐崎

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

経理責任者 芦田 真弘



(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
11月12日	旅費	5,400	①
支出合計額		5,400	

支出科目 研修費

研修費

11/12 ~ 11/13 アカデミー

合 計 5,400 円

※受講料は 11/18 ~ 11/19 開催のセミナーに合わせ
振込処理 (11/15 振込済) コピー裏に貼付。原本は "11/18 ~ 11/19 開催セミナー"
報告書に貼付

領 収 証

発行No 6835015000141 2015年11月11日 12時42分

福知山未来の会 様

¥5,400-

11/12発 福知山一唐崎 往復JR代金

として左記正に領収しました。

うち、下記金額を含む
クレジット 5,400 {
NTAギフト }
他社ギフト }
引換証 }

株式会社日本旅行 TIS福知山支店

Tel 0773-23-8631 販売員

電信扱

預金払戻請求書による振込受取書
預金口座振替 (兼振込手数料受取書)

振込金受取書

依頼日	年 月 日	27/11/05	銀行 信金 信組 麻喰 労金	支店	
京都銀行	支店番号	271105	印	29200 円	
預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号	お振込金額	29200 円	
おなまえ	(公財)全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所様	フリガナ	サ"イ)セ"ンコクシチヨラソソ ケンシユラサ"イタ"シ	29,200 円の 7,300 円が 本セミナー分	
おなまえ	福知山市議会 福知山未来の会 様	フリガナ	フクチヤマシキ"カイ フクチヤ マミライイカイ		
(おところ)	福知山市内記 (日中のご連絡先)	手数料 (消費税込み)	領收済	未領収 (後納扱)	648 円

行をご利用いただきましてありがとうございます。

後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 京都銀行

福知山支店



コードNo31010 ②

振込依頼書に記載相違等の不備があつた場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
やむをえない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

経理責任者 芦田 真弘



(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
12/4	旅費	67,200	①
11/18	宿泊代	18,900	②
11/5	受講料(11/12の受講料含む)	29,848	③
11/18	袋井市への手土産	1,900	④
支出合計額		117,848	

No 33561

H27年12月6日

領 収 証

御芳名 福知山未来の会様

Tour No.



167200 円

内訳

但し 申込金、旅行代金、会費、保険料、手続実費

研究会JR会

上記金額確かに領収致しました。

OSHOKA TOURS



アショカツアーズ

観光庁長官登録旅行業第347号

株式会社 ビース観光福知山事業部

〒620-0940 福知山市駅南町三丁目57番地
TEL(0773)23-5055 FAX(0773)23-5392

(乗車区間)

福知山～袋井
袋井～唐崎

唐崎～福知山

請求・明細書 BILL INFORMATION

お名前
GUEST NAME

福知山未来の会

FUKUROI PRINCESSHOTEL

袋井プリンセスホテル

〒437-0014 静岡県袋井市永楽町162

TEL 0538-43-1111(代)

FAX 0538-43-1115

様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE	人数(宿泊) PERSONS	担当者 OPERATOR	
				大須賀	
日付 DATE	項目 DESCRIPTION	料金 CHARGE	お支払い CREDIT	備考 REMARKS	
11月18日	宿泊代 3名様	18,900			
合計 TOTAL		18,900			
ご請求金額 BALANCE DUE		18,900			

領收証 RECEIPT

お名前
GUEST NAME

福知山未来の会

FUKUROI PRINCESSHOTEL
袋井プリンセスホテル
〒437-0014 静岡県袋井市永楽町162

TEL 0538-43-1111(代)

FAX 0538-43-1115

領收金額
AMOUNT DUE
¥18,900 -上記の金額を領収致しました(消費税含む)
We have receipt your payment.支出科目
調査研究費

88,000円

支出科目
研修費
29,848円

調查研究章 + 研修章

1/18~20 箕作市 + 3カデミー

二〇一五年十一月
研修費

電信扱

ご依頼日	年	月	日	預金口座振替 (兼振込手数料受取書)
京都銀行	2	7	1	05
金融機関名 印	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
銀行 信金 信組 農協 労金 印	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
預金種目 印	普通 当座 貯蓄 その他	右 座 番 号	[REDACTED]	お振込金額 百万 千 29200 円
お受取人 印	(公財)全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所	フリガナ ケンシュラザイタシヨウ	[REDACTED]	[REDACTED]
ご 頼 人 印	福知山市議会 福知山未来の会	フリガナ フクチヤマシキカイ マミライカイ	[REDACTED]	[REDACTED]
(あところ) (日中のご連絡先)	福知山市内記 -27- 6812		手数料 (消費税込み)	648 円
			領收済	未領收 (後納扱)

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社 京都銀行

福知山支店



コードNo31010 ②

(4)	領 収 証	様 No.
		★ 7 / 900 五至子代 29 年 11 月 18 日 上記正に領収いたしました
内 訳		
税抜金額		
消費税額等(%)		
取 入 印 紙	西山中子堵崎754の6 川見風月堂 川見 長一郎 店 店 TEL(22)3618 城 山 小 路 店 TEL(23)8336	
コクヨ ウケ-1097		

函館山中子緒崎754の8

川見風月堂 昭和一長
川見 TEL(22)3618
店店 TEL(23)8336
城山小路

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下賢司

経理責任者 芦田眞弘



(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
1月8日	旅費	130,080	①
1月15日	視察先への手土産(2箇所)	3,800	②
1月18日	タクシ一代(松本駅～松本市役所)	800	③
1月18日	宿泊代	20,800	④
支出合計額		155,480	

支出科目 (155480円)
調査研究費

1/8~19 調査研究費

(1)

No 33567

領 収 証

H28年1月8日

御芳名 福知山未来の会様

Tour No.

9130080 千 円

内訳



但し、申込金、旅行代金、会費、保険料、手続実費

行政視察JR代と12

上記金額確かに領收取しました。

SHOKA
TOURS



アショカツアーズ

観光庁長官登録旅行業第347号

株式会社 ビーエス観光福知山営業所

〒620-0940 福知山市駅南町三丁目57番地第一ビル2F

TEL(0773)23-5055 FAX(0773)23-5393

取扱者印



乗車区間 福知山～松本
松本～東京～福知山
(私鉄分は自費です)

(2)

領 収 証

福知山未来の会

様 No.

★ ¥3,800.-

但 お品代 (@1900 × 2)

2016年1月15日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



コクヨ ウケ-1097

福知山市字猪崎754の6
川見風月堂
川見 長二郎
城山店 TEL(22)3618
広小路店 TEL(23)8336

1/18~19

(3)

福知山未来の会 様

領 収 書

No. 4758

日付 2016年 01月 18日

車番 000027 0000

料金 ¥800円

合計 ¥800円

上記の様に領収致しました

個人 あづみタクシー

松本市神田1丁目1番4

TEL [REDACTED]

松本市個人タクシー

事業協同組合無線センター

TEL 0263-36-1800

(4)

領 収 書

RECEIPT

ホテル 飯田屋

HOTEL IIDAYA

〒390-0811 松本市中央1-2-3

TEL 0263-32-0027

客室番号 (ROOMNo.)	お名前 (NAME) MR. MRS. MISS	様	人数
8004	福知山未来の会		0
ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)		
2016/01/18	2016/01/19		
日付	客室番号	摘要	料金
DATE	ROOMNo.	EXPLANATION	CHARGE
01/18	321	室 料	5,200
	324	室 料	5,200
	326	室 料	5,200
	329	室 料	5,200
	8004	お支払 現金	

ご利用総額 TOTAL AMOUNT DUE	20,800	ご請求額 AMOUNT DUE	0
消費税額 CONSUMPTION TAX		---	

ご署名 2016.1.18
会社名 ホテル飯田屋

BN-CCD-P:267893-104H-1

收
入
印
紙

(様式 3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

代表者名 森下賢司

経理責任者 芦田眞弘



(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
1月21日	受講料(振込手数料含)	29,632	①
1月21日	旅費	23,280	②
支出合計額		52,912	

1/28~29

支出科目 研修費

合計 52912円

研修費

(1)

京銀現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
280121	1659	お振込
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		科目・口座番号 0696
振込通番	振込手数料	金額
000033	¥432	¥29200
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高
		**
お振込先		
サクセシヨウシヨウソウケンシユウサ イタ様 *振込予約28.01.22扱*		
ご依頼人	フクチヤマミライノカイ 様	
0773-22-6111		
ご案内	〔お知らせ欄〕 おり	

京都銀行

(2)

領收書 福知山駅の会 様

Receipt 領收年月日 2016.1.21

金額 ¥23,280 (消費税等込み)

上記金額確かに領收いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(60237枚)
西日本旅客鉄道株式会社

福知山駅 福知山駅 F1発行 00238-02

印紙税申告納付につき大淀
税務署承認済

乗車区間

福知山 ~ 唐崎

支出科目 資料作成費
支出金額 65,124 円

領收証

No. _____

福知山未来の会 様

27年8月12日

★ ¥ 65,124



但

上記正に領収いたしました

文具・事務用品・オフィス家具・OA機器

株式会社 前川太市商店

〒620-0942 福知山市駅南町2丁目261番地
TEL0773-23-3211㈹ FAX0773-23-3212

内訳

税抜金額

消費稅額等(%)

コクヨ ウケー1036

納品書

文具・保育用品・教材・教具
事務用品・事務機・スチール家具

株式会社 前川太市商店

代表取締役 前川 直

■620-0940 京都府福知山市駅南町2丁目261番地
TEL(0773)23-3211(代) FAX(0773)23-3212
mail taichi-m@axel.ocn.ne.jp

福知山未来の会

樣

30

□

日付	伝票No	伝票区分	税区分	得意先コード	担当者	得伝票No
22年08月20日	856824	売上	外税	[REDACTED]	[REDACTED]	1

(取引銀行)

(市專用口岸)

小 消 費 稅	計	60,300 4,824
合 計		65,124

支出科目 資料作成費

支出金額 1,316円

(公) 納入通知書兼領収書

口座番号	01090-7-960071	加入者名	福知山市会計管理者
平成27年度		番号	6700043565-00-00
納付者	〒 - 福知山市字内記 13-1 福知山未来の会 様		
	コピー代 平成27年度上半期（4月～9月分）		
納付金額	1,316円		
納入期限	平成27年10月15日		
所属	01010000 市議会	議会事務局	
会計	01 一般会計		
款	20 諸収入		
項	05 雜入		
目	04 雜入		
節	01 雜入		
細節	50 コピー代		
説明	02 議会事務局		
上記のとおり納付してください。			
福知山市長 松山 正治			
上記のとおり領収しました。			
京都府福知山市 市町村コード 262013			
		領収印付印	
(納付者保管)			

65000080620000



A 4 2 7 6 7 0 0 0 4 3 5 6 5 0 0 0 0 A

支出科目

資料作成費

支出金額

30,369円

~

領 収 証

No. 028129

福知山未来の会 様

		フ	3	0	3	6	9
--	--	---	---	---	---	---	---

上記正に領収致しました

27年 12月 2日

No. 867273

手帳用紙



プレザ
たいち
PREZA TAICHI

文具・事務用品・オフィス家具・OA機器
株式会社 前川太市商店
〒620-0940 福知山市駅南町2丁目261番地
TEL.0773-23-3211代 FAX.0773-23-3212



係印

内 口 吉

福知山未来の会

様

30

0

文具・保育用品・教材・教具
事務用品・事務機・スチール家具

株式会社 前川太市商店

代表取締役 前川直

〒620-0940 京都府福知山市駅南町2丁目261番地
TEL (0773)23-3211(代) FAX (0773)23-3212
mail taichi-m@axel.ocn.ne.jp

日付	伝票No	伝票区分	税区分	得意先コード	担当者	得伝票No
27年12月02日	867273	売上	外税			3

商品コード	商品名 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
100200	チューブファイル フーツ RT630B	5	冊	728	3,640	
100200	チューブファイル フーツ RT650B	5	冊	816	4,080	
100200	チューブファイル フーツ RT640B	25	冊	816	20,400	
4						
5						
6						
7						
8						
(取引銀行)				小計	28,120	
(市専用口座)				消費税	2,249	
				合計		30,369

支出科目

資料作成費

支出金額

13,802円

(25,747円については、事務所費
で支出のもの)

領 収 証

No._____

福知山本舗

様

27年12月3日

★￥39,549-

但

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

文具・事務用品・オフィス家具・OA機器

株式会社 前川太市商店

〒620-0942 福知山市駅南町2丁目261番地
TEL0773-23-3211代 FAX0773-23-3212

納品書

No. 095627

福知山本舗

様

27年12月3日

フレサ
たいち
PREZA TAICHI

文具・保育用品・教材・教具
事務用品・事務機・スチール家具
株式会社 前川太市商店

代表取締役 前川直
〒620-0942 福知山市駅南町二丁目261番地
TEL.0773-23-3211代 FAX.0773-23-3212

品名	数量	単価	金額	摘要
1 テナラオホ 5R750	1	23840	23840	税込 (26747)
2 テアラテープ 5S60K	2	945	1890	
3 ST6K	2	945	1890	
4 SS12K	2	945	1890	(13,802)
5 ST12K	2	945	1890	
6 SS18K	2	1305	2610	
7 ST18K	2	1305	2610	
8				
消費税区分	(A)内税	(B)消費税は請求書により一括してご請求申し上げます。	消費税額	小計
			2929	36620
取引銀行				合計
				439549

支払科目 資料作成費

支払金額 1014円

(公) 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

平成27年度		番号 6700082984-00-00
納付者	〒 - 福知山市字内記 13-1 福知山未来の会 様	
	コピー代 平成27年度下半期（10月～3月分）	
	納付金額	1,014円
納入期限	平成28年 4月 4日	
所属	01010000 市議会	議会事務局
会計	01 一般会計	
款	20 諸収入	
項	05 雜入	
目	04 雜入	
節	01 雜入	
細節	50 コピー代	
説明	02 議会事務局	
上記のとおり納付してください。		
平成28年 3月28日 福知山市長 松山 正治		
上記のとおり領収しました。		
京都府福知山市 市町村コード 262013		
(納付者保管)		領収日付印

65000154690000



A 4 2 7 6 7 0 0 0 8 2 9 8 4 0 0 0 0 A

納めるところ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西アーバン銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

支出科目 資料作成費

支出金額 5,788 円

領 収 証 A 027622

福知山未来の会 様 2016年2月24日

金額

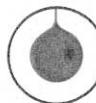
¥5,788

内消費税 ¥ 428

内訳 コピー用紙

上記正に領收回ました

収入印紙



住いと暮らしの総合店

ホームセンター コーナン

コーナン商事株式会社 福知山店

京都府福知山市駅前町352番地

TEL 0773-24-5212

係 印

当社はこの用紙にプリンタ印字以外の領收証は発行致しません。又係印なきものは無効です。

領 収 証

○コーナン

福知山店 0773-24-5212

丹 光

お買い上げ商品の返品・交換は、
必ずこの領收証をご持参のうえ
2週間以内にお願いいたします。
(一部商品につきましては、除外
させて頂きます。)

2016年02月24日(水) No. 0001

4518150401593 JAN

201 単268

001425外A4コウイクショクコピー ヨ

¥5,360

小計

¥5,360

外税(タイショウ 5360)

¥428

合計

¥5,788

お預り

¥10,000

お釣り

¥4,212

(消費税等 ¥428)

~価格表示についてのお知らせ~
総額表示義務の特例措置により、
当店の商品価格表示は税抜価格と
なります。レジでのお支払い時に
消費税を課税させて頂きます。



No. 2383

20点買

10:56TM

支出科目 事務所費

支出金額 25,747円 (行ラテープ代 13,802円につけては
資料作成費で支出のもの)

領 収 証

No. _____

福知山支店の会 様

27年12月3日

★￥39,549-

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

文具・事務用品・オフィス家具・OA機器
株式会社前川太市商店

〒620-0942 福知山市駅南町2丁目261番地
 TEL0773-23-3211代 FAX0773-23-3212

原本は資料作成費に添付

納 品 書

No. 095627

福知山支店の会 様

27年12月3日

フレザ
たいち
 PREZA TAICHE

文具・保育用品・教材・教具
 事務用品・事務機・スチール家具
株式会社前川太市商店
 代表取締役 前川直
 〒620-0942 福知山市駅南町二丁目261番地
 TEL.0773-23-3211代 FAX.0773-23-3212

品 名		数 量	単 価	金 額	摘要
1	テテラ本体 NR750	1	23840	23840	(25747)
2	テテラテープ SS6#K	2	945	1890	
3	ST6#K	2	945	1890	
4	SS12#K	2	945	1890	(13,802)
5	ST12#K	2	945	1890	
6	SS18#K	2	1305	2610	
7	ST18#K	2	1305	2610	
8					
消費税区分	(A) 内 稅	(B)消費税は請求書により一括してご請求申し上げます。	消費税額	2929	小計 36620
取引銀行				合 计	￥39549